

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

I.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

III.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

V. サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

ーサービス向上への3ステップー

[記入方法]

- 指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。
 - 各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに※を付け、適宜その内容を記入すること。
 - 「取組みの事実」は必ず記入すること。
- (注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

※用語について

- 家族等＝家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)
- 運営者＝事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。
- 職員＝「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。
- チーム＝一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホームわかば

(ユニット名) 3階

記入者(管理者)

氏 名 山田 篤志

評価完了日

平成20年7月28日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			創立以来理念の変更はなく、常に目のつく場所に掲示し、日々振り返るようにしている。		
			(外部評価)		
			事業所は「人生の継続性を大切に」地域の中でその人らしい生活ができるよう支援することを目指しておられる。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			各フロアーに掲示し、理念をいつでも見えるようにし、共有し実践するようにしている。		
			(外部評価)		
			管理者・リーダーは、ミーティング時等、理念を職員で共有してケアを行うことの大切さを話しておられる。		
3		○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			施設入り口に掲示し、面会や、来所された時に見ただけのようにしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		○隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 外でお会いした時、挨拶だけでなく世間話をするようになってきた。 個人にはあるが、面会という形で気軽に訪問して下さる方もおいでる。		
5	3	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 地域で開催される、運動会や、非難訓練、消防訓練、清掃活動など、積極的に参加するようにしている。 (外部評価) 管理者は、毎週数件、地域の方の介護相談に応じておられる。事業所主催の夕涼み会に地域の方を招いたり、町内会の会議に事業所を使用していただく等、地元の方々とのお付き合いを積極的にすすめておられる。		
6		○事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 地域で行われる会には、なるべく参加するようにしている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 自分たちではきずけなかった、改善が必要なところを知る機会であり、改善に取り組むようにしているが、職員全員が第三者の立場で考えられていないように思う。 (外部評価) 自己評価は、各ユニットのリーダーが中心になって、すべての職員で取り組まれ、外部研修の必要性を感じておられた。この一年間、地域との関係を深められるように取り組まれた。	※	さらに、貴事業所のケアサービスの向上に向けて、評価結果や家族アンケートの結果等を、今後の取り組みのきっかけとされてはどうだろうか。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			2ヶ月に一回ではあるが、開催し、地域の方や、家族様、利用者様の意見を聞き、反映するようにしている。		
			(外部評価)		
		会議では、事業所の状況の報告や事業所についての説明が主な内容となっている。現在は、出席者からご意見をいただくことは少なめである。	※	いろいろな立場の方が集まる貴重な機会を、貴事業所のサービスの向上につなげていけるような取り組みが期待される。さらに、いろいろなご意見がいただけるような働きかけや、進め方の工夫を重ねていかれてほしい。	
9	6	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			電話での相談が、主になっているが、不明な事や、解決策などについては、その都度相談するようにしている。		
			(外部評価)		
		市の担当者と、利用者の生活のことについて相談等されている。			
10		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			知識不足はあり、今後の課題のひとつでもあります。もっと学ぶ機会が必要		
11		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			以前より職員同士で注意しあえている。言葉使い等、改善は見られていると思う。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価)		
			重要事項など、説明は十分に行い、同意を得るようにしている。退去後については、相談等いつでもできるように、話をしている。		
13		○運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価)		
			苦情箱がある。普段から不満を言える関係作りを心がけている。直接スタッフに言っていただけるようになってきた。		
14	7	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	(自己評価)		
			利用料の請求時に入居者個人の様子を伝える手紙を同封するようにしている。		
			(外部評価)		
			利用者の健康面・情緒面・日常の様子等を連絡票に手書きされ、写真を添えてご家族に報告されている。		
15	8	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価)		
			気になる点などは気軽に言っていただけるようにはなっているが、まだまだ遠慮されているように感じる		
			(外部評価)		
			ご家族の来訪時、職員が利用者の様子等を報告し、意見や要望を聞いておられる。現在は、ご家族からご意見をいただくことは少なめである。	※	職員は「ご家族は遠慮しておられるのではないかと感じることもある」と話しておられた。今後さらに、ご家族が気軽に意見を出せるような機会作りや、雰囲気工夫を重ねていかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価)		
			毎月の部署会や主任会、全体会を開催し、それぞれの意見を聞くようにしている。		
17		○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価)		
			出来る限りの調整は行っているが十分とはいえない		
18	9	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価)		
			移動後も各フロアーを、行き来し、なじみのスタッフとの関わりを続けられるようにしている。		
			(外部評価)		
			現在、離職や異動は少なく、利用者と職員は馴染みの関係となっている。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価)		
			研修の機会は常に設けている。個々の能力に応じた研修に参加できるように、施設長が計画を立てている。		
			(外部評価)		
			「転倒予防」等のテーマで講師を外部から招き、定期的に勉強会を行っておられる。	※	職員が外部研修を受講する機会は少なめである。さらに、職員の段階に合わせて、外部研修も受講できるような体制作りが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			現場スタッフ全員が同じようには交流できていないように思われるが、他の事業所との交流や勉強会は行っている。		
			(外部評価)		
		管理者は、他事業所とネットワークがあり、2カ月ごと勉強会・親睦会に参加されている。			
21		○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			昨年よりも個人的に仕事に関しての相談を受けるようになってきているが、まだ十分ではない。		
22		○向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			資格の取得などを薦めるなどを行っている。		
II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			事前の面談や、入居時に聴取するようにしている他、個別での相談を行うように努力している。が、本人からの聴取が困難な場合もある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			事前の面談や、入居時に聴取するようにしている他、個別での相談を行うように努力している。アセスメントシートに記入していただけるように、説明をしている。		
25		○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価)		
			申し込みの時点で、聴取するほか、関連事業所での情報収集を行い、相談を行うようにしている、又、他のサービスの紹介も行うようにしている。		
26	12	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価)		
			利用前に見学を行っていただき、施設を気に入っていただくようにしている。		
			(外部評価)		
			地域のお年寄りの介護相談に伺っている。ご家族とも相談しながら、利用開始できるよう取り組んでおられる。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価)		
			若い年齢のスタッフには生活の知恵袋を教えてください、さったり、時には親子のように接するようになってきている		
			(外部評価)		
			利用者に献立のアドバイスをいただいたり、和食の料理方法を教えてもらうこともある。職員の肩たたきをしてくださることもある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 一部ではあるが、本人さんの希望などにより、家族様にしか出来ない役割の部分をお願いすることで、一緒に支えているとかがえている。		
29		○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 面会時に、本人さんが普段言っておられる言葉をお伝えするようにしている。		
30		○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 希望時電話の取次ぎを行ったり、近所の美容室に来ていただいたりしている。		
31		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 他人と関わることを苦手とする入居者もおられる為、難しい部分はあるが会話も弾み笑い声がよく聞こえるようになった		
32		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 退去された後も、行事などの時にはお弁当などの注文を行ったり、近くでお会いした際は気軽に話をしたり、相談をしている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
33	14	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			スタッフと良い関係ができてくると入居者さんより、思いを伝えてくださるようになってきているが、全員同じようには出来ない部分もあり		
			(外部評価)		
			現在は、利用者から、日々、食べたい物や飲み物の希望が良く出ている。職員は、日頃の会話からも利用者の意向をくみ取れるよう努めておられる。		
34		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			本人さんとのコミュニケーションや、家族さんの面会時に、無理のない程度に教えていただいている。		
35		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			把握に努めているが、完全には把握できていないところもある。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			計画を作成する人の思いが強く出ることが見られるが、話し合いを行い、改善に努めるようにしている。		もう少し家族さんと話し合う機会を増やしたい
			(外部評価)		
			ご本人やご家族の思いや意見をお聞きし、職員で話し合い、介護計画を作成しておられる。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うと ともに、見直し以前に対応できない変化が 生じた場合は、本人、家族、必要な関係者 と話し合い、現状に即した新たな計画を作 成している	(自己評価)		
			基本的には3ヶ月を見直し期間としている。		松山市からの指導もあり、今後は介護保険の有効期間 に合わせるようにしていきたい。
			(外部評価)		
		3カ月ごと、又、状態の変化時には、介護計画を見直 されている。			
38		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づき や工夫を個別記録に記入し、情報を共有し ながら実践や介護計画の見直しに活かして いる	(自己評価)		
			介護記録は詳しく記入している。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応 じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な 支援をしている	(自己評価)		
			利用者、家族の要望の変化に対応するようにつとめて いる。		
			(外部評価)		
		個別に受診や買い物に出かける支援を行なっておられ る。			

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価)		
			消防訓練時には、消防署等の協力を得ておこなっている。地域での防災講習にも参加		
41		○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価)		
			訪問歯科等の利用はあるが、その他のサービス利用の実績がない。		
42		○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価)		
			関わりは少ないが、連絡会に参加するようにしている		
43	18	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価)		
			2週間に一度往診していただいております、いつでも連絡が取れるようになっている。もともと通っている病院にも職員が付き添いで通院をしている		
			(外部評価)		
			利用者個々のかかりつけ医を受診した際には、職員が同行し、協力医療機関の医師に報告をされている。		
44		○認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価)		
			必要に応じて通院をおこなっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		○看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 24時間いつでも相談できるようになっている。		
46		○早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 情報収集を行い、医療機関や、主治医と相談している。また、面会にも行くようにしている。		
47	19	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 家族や本人の意向を聞き、相談を行うようにしている。一部の利用者については出来ているが、全員ではない。 (外部評価) 利用開始時、重度化した場合の支援について、ご家族と話し合っている。	※	ご本人、ご家族は、事業所で最期を過ごしたいと希望される方が多くあり、職員の意向も踏まえ、今後、重度化看取りの支援についての勉強も重ねていきたいと考えておられた。
48		○重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 病状などの把握をするとともに、常に主治医と相談し、今後等についても話合っている。		
49		○住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 日々の情報を提供出来るようにしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
50	20	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			意識をしながら声掛けをするように努めているが、入居者の気持ちを損ねることもある		
			(外部評価)		
			個人情報の保管場所を定め、施錠管理されていた。居室入口には、長めののれんが掛けられていた。定期的に接遇研修を行っておられ、調査訪問時、職員が穏やかな言葉かけや対応をされている様子がうかがえた。		
51		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			個別の介助をすることを意識している。		
52	21	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			希望に添って行うように努めているが、職員の思いが本人の意思より先に立ってしまうこともまれにみられる		
			(外部評価)		
			起床や就寝等、利用者が入居前の生活ペースを大切にできるよう支援しておられる。調査訪問時の昼食後は、居室で休む方、テレビを見る方等、思い思いに過ごされていた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 以前利用されていた方が多い、地域の美容室の方に来ていただいている。		
54	22	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) メニュー決めから、盛り付け、配膳まで、一緒に出来ることは行っている。 (外部評価) メインの献立を職員が決め、付け合わせ等は利用者に相談して決めておられる。食事の準備や後片付けも、利用者と職員と一緒に助け合って行っておられた。		
55		○本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) おやつは、居室に持ち込まれることもあり。タバコについても見守りのもとでおこなっている		
56		○気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 排泄パターン表を使用し活用している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			入浴できることを伝え、入るかどうかは、本人さんが決めている。		
			(外部評価)		
			利用者の希望を聞いて無理強いせず、シャワー浴、半身浴、清拭等で対応されている。		
58		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			体力等も個人個人に考慮し、昼間、横になれる時間をつくっている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			今以上に外出がしたいとの声も聞かれる		
			(外部評価)		
			デイサービスで行われる演奏会を聴きに行くこともある。利用者一人ひとりが鉢にひまわりを植えて、ベランダで育てられる。調査訪問時には、オセロやジグソーパズルを楽しむ利用者もおられた。	※	職員は、さらに利用者が楽しめるような機会を増やしたいと考えておられる。利用者個々の張り合いや喜びを支援するため、ご家族にも協力いただいたり、ご本人と相談しながら、取り組みをすすめられてはどうか。
60		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			能力に応じて、個人で管理されている方もいる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			体調、天気などを考えて、近くのスーパーや公園に行っている。		
			(外部評価)		
			季節によっては、近くの公園やスーパーに出かけることもある。	※	利用者の希望等も聞き取り、ご家族等にも協力を得て、外出する機会を増やしたいと考えておられた。
62		○普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			家族さんの協力もあり、外出やお墓参りなどに行かれるようになっている		
63		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			フロアの電話を使用していただき、ダイヤルが困難な方には、職員が代行しかけている。 家族さんや知人と文通をされている方もいらっしゃる		
64		○家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			職員が、表情・明るい雰囲気を作るように心がけ、好印象をもっていただけるようにしている。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		○身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価)		
			取り組みはおこなっているが、全てのスタッフが禁止となる行為を理解できていないと思う。		
66	26	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価)		
			基本的には鍵をかけていないが、金庫や薬の保管しているスタッフルームは鍵をかけている		
			(外部評価)		
			日中、玄関には鍵をかけておられない。エレベーターをご自分で操作し、使用されている方もある。		
67		○利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価)		
			できていると思う。		
68		○注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価)		
			能力に応じて、個人で管理されている方もいる。		
69		○事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価)		
			ひやりはっとを活用するようにしている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価)		
			訓練は出来ていない		
71	27	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価)		
			避難訓練などは定期的におこなっている		
			(外部評価)		
			地域の防災訓練時には、職員・利用者ともに参加し、地域の方とともに避難訓練を行われた。毎年2回のうち1回は、夜間を想定した訓練を実施されている。		
72		○リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価)		
			スタッフが気になる点があれば面会時に話すだけでなく電話連絡も行っている		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価)		
			申し送りで情報を共有できるようにしている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 薬剤情報を毎回だしていただいている。いつでも見れるようにしている。服薬は手渡しをし、飲み忘れの無いように支援している。		
75		○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 毎日、排泄のチェックを行っている。食物繊維の多い物や水分量などに配慮し、散歩なども行うことで運動できるように努めている。		
76		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 毎食後歯磨きをおこなっている。介助が必要な方には、スタッフがついて行っている。		
77	28	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 日誌にメニューや摂取量を記入することで、栄養のバランスが偏らないように気をつけている (外部評価) 協力医療機関の栄養士に献立をチェックしてもらい、栄養バランスに配慮し、食事作りをされている。10時・15時のおやつ時にも水分を摂れるよう気を付けておられる。		
78		○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）	(自己評価) 感染症に対するマニュアルが作られている。普段から手洗いうがい行われている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	(自己評価) 台所は、使用後にハイターなどを使用し、掃除をしている。食材は十分に加熱するようにしている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
80		○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	(自己評価) 手作りの看板や表札を作成するが、長持ちしない		
81	29	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価) フロアには、利用者で作成した壁画や写真が飾っている。 (外部評価) 居間には神棚が祀られている。ベランダには植物を育て、季節を感じていただきながら、外気に触れる機会を作っている。ついたてでコーナーを作り、ひとりで落ち着ける場所になっている。		
82		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	(自己評価) フロアの角についたて、椅子を置きそこで過ごせるようになっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項 目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	※印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			タンスなどの家具や食器は本人さんの物を持ってこられている方がほとんど。		
			(外部評価)		
			利用者の使い慣れた家具を持ち込み、ご家族や利用者の写真や絵で飾られている居室がうかがえた。テーブルを持ち込み、手作業や手紙を書いている利用者もおられた。		
84		○換気・空調の配慮 気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			フロアにある、温度計を確認しながら、換気や温度の調節をしている。		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		○身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			トイレ・浴室・フロアにてすりがある。		
86		○わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			文章に対し理解が困難な方には、ホワイトボードでの筆談やジェスチャーをつかっている。物事を行う際に混乱しそうであれば、そっと手助けするようにしている。		
87		○建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			プランターに花を植えることで、みずやりなど、毎日の日課になっている方もいる。洗濯物干しなど利用者で行える広さがある。		

V. サービスの成果に関する項目		
項 目		判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	普段のコミュニケーションを通じて思いを感じ取り、汲み取っているが、一部の利用者さんに関しては不十分なところがある。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) 1 毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	フロアにあるソファを利用し、食後や就寝前などに歌を歌ったりゆっくりと話せる時間がみられる。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者の中には、他の利用者を気遣うあまり自分のペースを見失う方もおられる。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	助けてもらって申し訳ないという気持ちが強い方もおられる
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	体調により行きたくても行けなかったり、スタッフに遠慮をして言えない利用者もいるのではないかと、思われる。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	併設されている病院の院長に往診に来ていただいていることで、いつも連絡がとれる安心感があると感じる。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	一部の入居者さんは常に自分の体調に不安があり日常生活全体の不安になってしまっている
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができていく (自己評価) 1 ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	面会にこられた際に家族さんの話を聞いているが、話す機会がなかなか取れない家族さんもおおいで。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) 1 ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	利用者さんの個人的にはあるが時々近所の方がこられている。

項 目	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	(自己評価) 1 大いに増えている 2 少しずつ増えている 3 ③あまり増えていない 4 全くいない	特別な変化があまり無いために交流もマンネリ化することがある為
98 職員は、生き活きと働けている	(自己評価) 1 ほぼ全ての職員が 2 ②職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	一部のスタッフに関しては生き活きしているとはみえないこともある。
99 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が 2 ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	病状のこともあり、好きなだけ食べられないという思いを抱えていたり、もっと自由に外出したいという声が一部の方からある
100 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) 1 ほぼ全ての家族等が 2 ②家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	いつも有難う御座いますとのこえも聞かれる。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

利用者の声に耳を傾け、希望がかなうような支援を心がけている。